

9月2日から9月7まで、弁論大会の優勝の賞品として、日本への旅行に参加させていただきました。ポーランドから長い時間をかけて飛行機が無事九州に着くと、少し休息して時差ボケを治しました。そして、世界的に有名な日本の神秘や美しさを体験し始めました。



太宰府天満宮の御神牛



熊本城

あると思いました。

次の日は、熊本市を離れて阿蘇山に向かいました。この広大なカルデラは日本でもっとも大きい活火山で、世界でも有数の規模を誇ります。バスが清々しい緑の山間部を走り抜け、気分爽快でした。

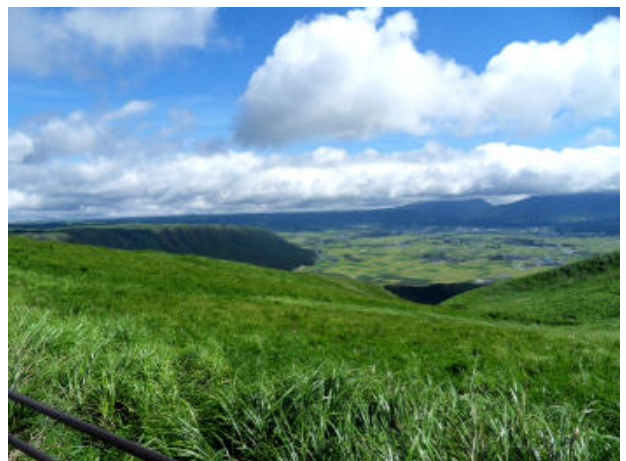
それから別府地獄へ出かけました。素晴らしい場所で、いろいろな種類の地獄があり、



太宰府天満宮の参道

最初に福岡県の太宰府天満宮に参りました。この地で亡くなった菅原道真公を祭った、美しい公園に囲まれている素敵な神社です。道真公の葬式の日、そこで牛車が偶然止まってじっとしていたことは、その地に残りたいという道真公の遺志の表れだと考えられました。そういうわけで、そこに牛の像が作られました。この牛を撫でると体の悪いところがよくなることは有名なので、皆さんはちゃんと撫でていました。

それから熊本市へ移動すると、かわいいくまモンが迎えてくれました。市内の観光をして、たくさんお土産を買ってから熊本城に行きました。バスの窓からちらりと見えた城は、麗しかったです。城の頂上から街の全景が見渡せました。確かにこれは、見物する価値が



阿蘇山

すごく美しい光景でした。園内にある足湯は予想以上に熱かったですが、快感を覚えました。また、泊まっていたホテルで、初めて温泉を体験することができました。気持ちよくてさっぱりしたら、皆さんも気分が乗ったのか、日本で人気のあるカラオケで一晩中歌い続けました。



新大阪行新幹線

物をしました。夜は、道頓堀という繁華街を歩きながら多種多様な看板や派手なネオンなどを見とれました。飲食店が集中しているので、夕食にはそこで美味しい大阪風お好み焼きを食べました。



金閣寺

などを代表する建築物で、書院造の雰囲気を楽しめることができました。



別府地獄

4日目の朝、九州を発ちました。ごうごうと音をたてて到着した新幹線に乗って出発しました。その速いことにびっくりしました。新幹線なら福岡市から大阪もそんなに遠く感じませんでした。大阪に着いたらヨドバシ梅田という有名な家電量販店で買い



道頓堀のかに道楽本店

最後の日は、多くの外国人にとって日本を象徴でもある、京都を見物しました。京都にはお寺や神社などのたくさんの名所があります。まず、立派な金閣寺に行きました。その綺麗さと壮大さは、遠くからでもよくわかりました。燦然と輝く金閣寺の姿は目を見張るものがあり、圧巻でした。次に、金閣寺よりも静かで落ち着いた美しさを持つ庭園に囲まれた銀閣寺に行きました。幽玄、わび、さび





銀閣寺



三十三間堂

それから三十三間堂に行きました。細長い本堂のなかに隠してあった千体の千手観音を近くで拝観することができました。一つ一つの仏像が手作りで、個性があり、表情があり、見飽きることがありませんでした。



清水寺の入口の仁王門

最後に清水寺を訪れました。京都のお寺の中でも、有名で派手な感じのするお寺です。清水の舞台からの眺めは素敵な風景で素晴らしく、晴れ晴れとした気分になりました。「清水から飛び降りる」ということわざがありますが、さすがに高さがあります。

こんなすばらしい旅行の機会を与えてくださり、スポンサーの皆様と大使館の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。本当に楽しい時間でした。